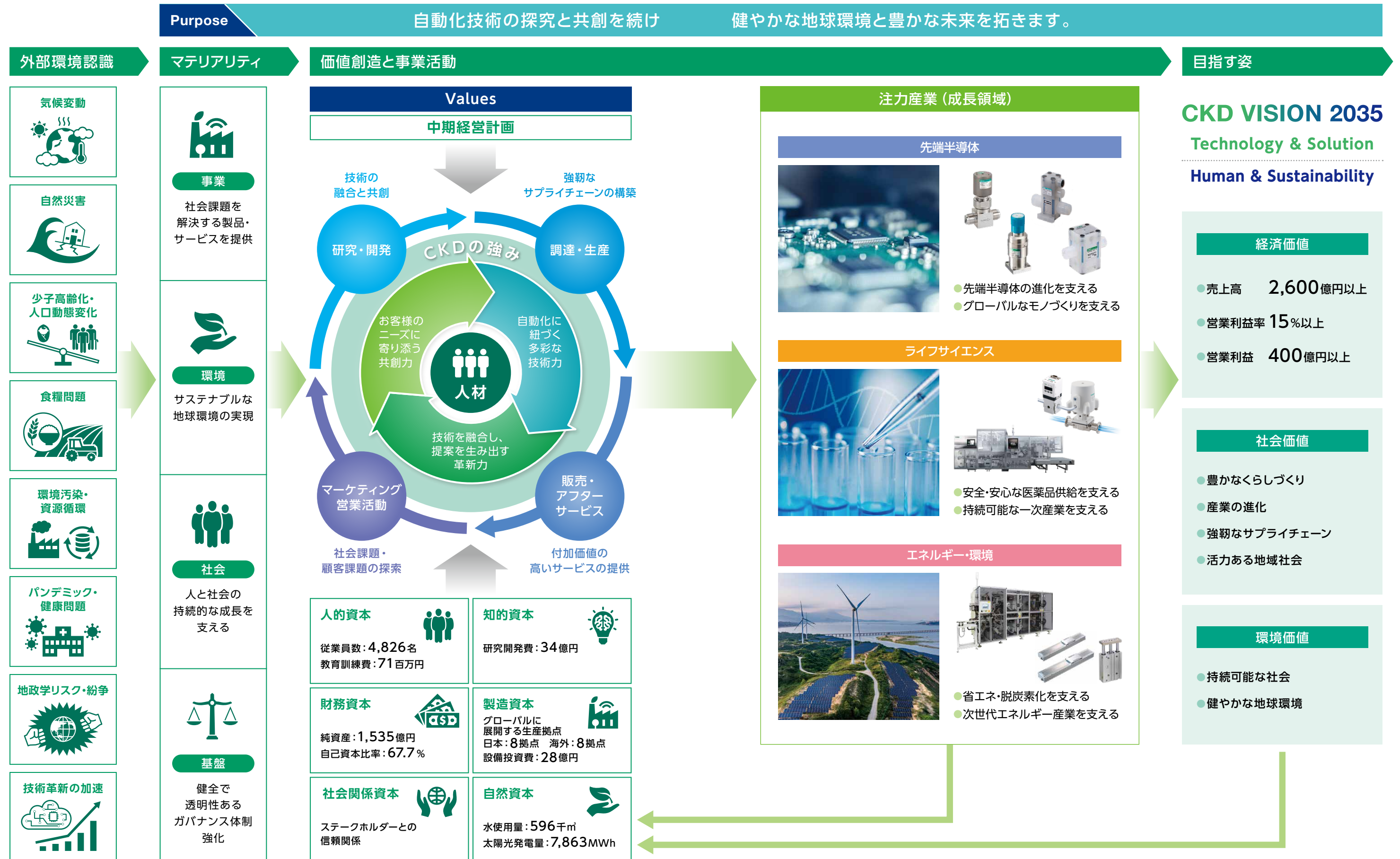


価値創造モデル



CKDの強み

長い歴史で培った自社の強みを生かし、社会の様々な課題の解決に向けた技術革新と価値創造に努め、多彩な商品を通じて、健やかな地球環境と豊かな未来の創造に貢献していきます。

技術力

Smart Automation Technology

自動化に紐づく
多彩な技術力

革新力

Innovative Fusion

技術を融合し
提案を生み出す革新力

共創力

Co-Creation

お客様のニーズに
寄り添う共創力

自動化に紐づく多彩な技術力

創立80年以上にわたり自動化技術の探究に取り組み、50万点を超える製品を開発する中で多彩な技術を確認し、進化を続けています。代表的なコア技術として超クリーン技術、高耐久技術、光学検査技術などがあり、産業の進化や強靱なサプライチェーンの構築など、多岐にわたる社会課題の解決に貢献します。

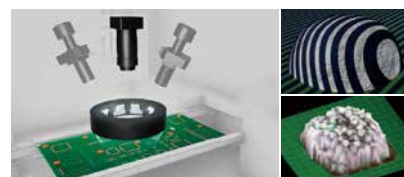
超クリーン技術

流体制御機器
半導体前工程における超クリーン環境を維持

高耐久技術

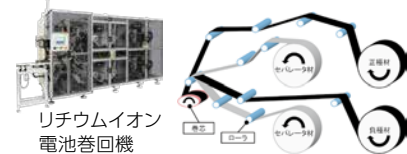
長寿命
シリンダ
高精度
アクチュエータ
助力装置
設備の長寿命化、工程の省力化を支える

光学検査技術



微細欠陥を非接触で検出

テンションコントロール技術

リチウムイオン
電池巻回機
複数のフィルム材の張力を精密に
コントロールして巻き取り品質を安定化

モーションコントロール技術

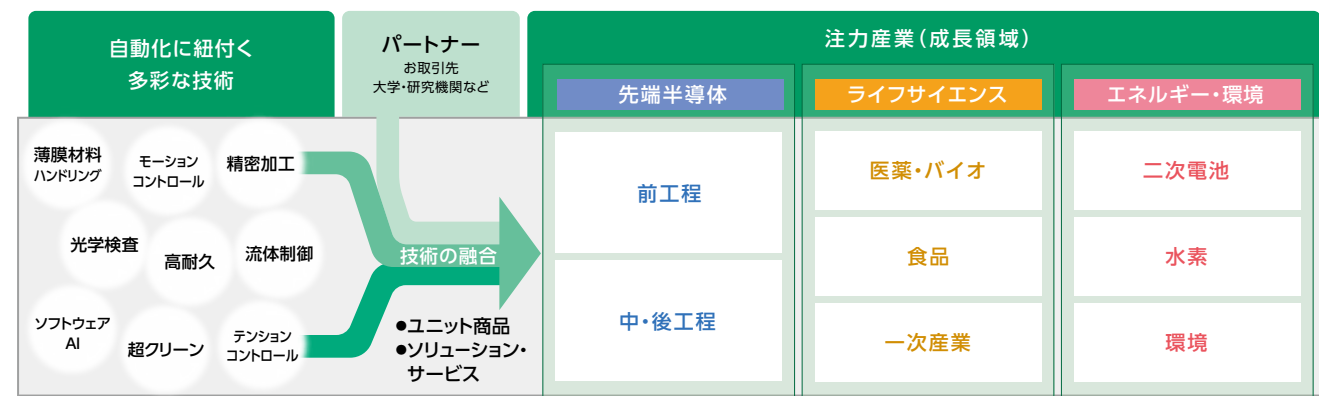
サーボドライバ
半導体・電子部品製造装置における
高精度な動作・位置決め制御を実現

流体プロセス向けセンシング技術

圧力センサ
MEMS
流量センサ
製造現場の流量・圧力の異常を
リアルタイムに検知

技術を融合し、提案を生み出す革新力、お客様のニーズに寄り添う共創力

当社は、複数の技術を組み合わせたシステム・ユニット提案を強みとし、流体制御、モーションコントロール、ソフトウェア技術をはじめとする多彩な技術の融合と、お客様やお取引先様をはじめとするステークホルダーの皆様との共創により、新たな価値を創出します。



注力産業（成長領域）

お客様に密着し、先端プロセスにおけるニーズと課題を見極め、新たな価値を共創します。

先端半導体

先端プロセスへの対応

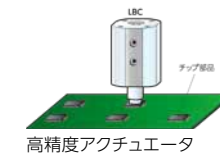
- 前工程 — 成膜・エッチング・洗浄



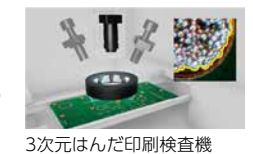
高温・高耐久バルブユニット商品

真空圧力
制御システム

- 中・後工程 — アドバンストパッケージング工程



高精度アクチュエータ



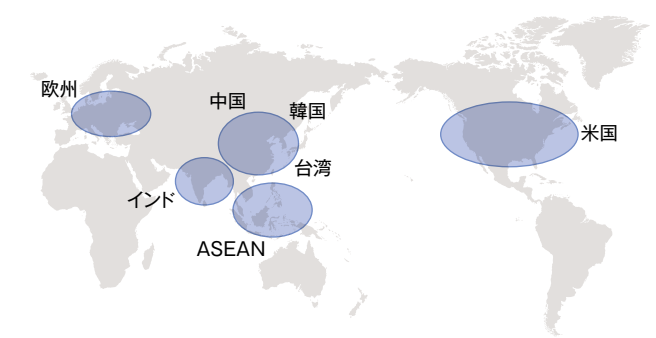
3次元はんだ印刷検査機



光学検査装置

グローバル対応力の強化

- グローバル展開の加速
- 主要地域でのサービス・メンテナンス体制強化



お客様との対話を通じて課題や潜在ニーズを見極め、新たな価値を提供します。

ライフサイエンス

包装サービスの拡大

- 予兆監視と遠隔サポートでソリューションを提供
- データに基づいた提案により生産性を向上



医薬品包装機

バイオ関連の高度化

- 流体制御と自動化技術で、医薬品製造工程に貢献

医薬品製造
工程向け機器

一次産業向け環境制御対応

- IoTソリューションにより、生産性の向上、人手不足の解消、持続可能な事業運営に貢献



エネルギー・環境

課題解決型ビジネスの拡大

- CN対応を軸とした生産現場の省エネ診断サポート
- 最適な省エネ設備を提案

エア監視モジュール
流量センサ・圧力センサ

- 流体制御技術により、安定かつ安全なガス供給を実現

窒素ガス
精製ユニット水素
対応機器

省エネを支えるデジタルソリューション提案

- 計測・工程をデジタル化し、低コスト・簡単運用を実現

画像処理ビジュアルプログラミングツール
デバイスビジュアルプログラミングツール

二次電池製造工程への対応

- 材質が制限される特殊環境に対応



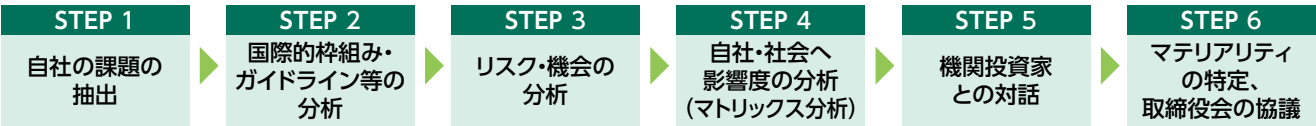
二次電池対応機器

リチウムイオン電池巻回機

マテリアリティ(重要課題)

当社は、持続的な成長と企業価値向上の実現に向け、マテリアリティの見直しを実施しました。今回の見直しでは、中長期的な成長戦略及び事業ポートフォリオの方向性を踏まえ、当社にとって特に重要なリスク・機会を起点に課題を再整理し、社会課題との対応関係を明確化しています。

見直しのプロセス



区分	マテリアリティ		重点テーマ	目標 ※目標年度の記載がないものは2028年度目標	関連するSDGs	関連ページ
事業を通じた社会課題解決への貢献	社会課題を解決する製品・サービスを提供	●産業の発展を支える技術革新	▶顧客との共創とコア技術の融合により、成長市場で新たな価値を創出	■顧客技術課題起点の開発テーマ 2026年度計画達成率100% ■技術の開発・融合による新商品開発	 	▶P.18-19 ▶P.28-33
		●顧客課題へのソリューション提供	▶製品・サービス・データを統合し、価値を循環させるソリューションビジネスを創出	■製品・サービスを組み合わせた価値循環型ビジネスの拡大 ■省人化に向けたソリューション開発 ■マーケティング部門と連動した価値創出		
		●製品の安全性・品質の向上	▶信頼性設計と品質保証体制の高度化及びデータ活用により製品の安全性と品質の向上	■検査・センシング技術の提案で安全性と品質を向上 ■品質分析手法を活用した製品品質の作り込み実施率100%		
全社的活動による社会課題解決の取り組み	サステナブルな地球環境の実現	●サプライチェーン・マネジメント	▶製品・サービスの環境対応、持続可能性の確保	■CKDグリーン調達ガイド 主要取引先順守率100%	    	▶P.37-41 ▶P.47
		●製品・事業の環境価値向上	▶自動化技術で省エネ・カーボンニュートラルに貢献	■環境負荷低減型商品受注比率UP(全社) ■環境負荷低減に関する開発 12件/年(自動機械部門3件、機器部門9件)		
		●気候変動への適応と資源循環の推進	▶資源循環型社会への移行を見据えた長寿命設計と資源効率向上	■水使用量削減 前年度対比2%(売上高原単位) ■廃棄物削減 前年度対比2%(売上高原単位) ■製品メンテナンスビジネスの拡大 ■エネルギー生産性の向上を実現する生産ライン構築 ■素材材料の循環利用を実現する技術開発		
			▶省エネ設備導入、再エネ活用促進による環境負荷低減と競争力強化	■CO ₂ 排出量 2035年度 Scope1,2 70%削減(2025年度比) Scope3 40%削減(2025年度比) 2040年度 Scope1,2 ネットゼロ		
	人と社会の持続的な成長を支える	●多様な人材が自律・共創し、いきいきと価値を創造し続ける組織の実現	▶価値創造を牽引する自律ある共創型人材の育成	■高度専門人材認定制度運用率100% ■次世代リーダー充足率50%(2030年度100%) ■女性管理職比率8.0%(2030年度10%以上) ■障がい者法定雇用率の継続達成	    	▶P.42-45 ▶P.46
			▶高付加価値事業を支える人材の獲得と最適配置	■戦略人材充足率70%(2030年度100%) ■キャリア採用率250%以上(2025年度比)		
			▶一人ひとりがいきいきと働ける環境の整備	■離職率2.9%以下 ■持続可能なエンゲージメント改善項目+4%(2026年度比) ■グローバル共通基盤の整備完了率100%		
		●社会・地域との共生	▶地域・社会貢献活動の推進	■社会貢献活動 20件/年		
			▶サプライチェーンの人権／労務リスク管理	■主要購買先に対する人権デューデリジェンス実施率100%		
	健全で透明性あるガバナンス体制強化	●リスク管理とコンプライアンス	▶リスク管理・法令順守・企業倫理の徹底(グループ全体)	■不正防止のためのコンプライアンス体制強化 ■通報窓口の充実化	  	▶P.54-59 ▶P.62
		●グローバルガバナンス	▶海外拠点を含むグループ全体の内部統制強化	■RHQの機能強化 ■経営計画達成に向けた取締役会構成の最適化 ■取締役会実効性の向上		
		●情報開示の高度化	▶透明性の高い開示、サステナビリティ情報の拡充	■SSBJ基準に沿ったサステナビリティ情報開示		

統合報告書2026 23